GUIDER'/GUIDER-SSE

Windows7 環境設定手順書

目次

1.	はじめに	3
2.	文書内表記について	3
3.	表示に関係する調整について	4
	● PC に対して設定する	4
	● GUIDER ⁺ や同様のソフトウェアだけに個別設定する	4
4.	表示に関係する調整 - PC に対して設定	5
5.	表示に関係する調整 - 個別のソフトウェアに対して設定	7
6.	ペン操作の挙動に関係する調整について	9
	フリック	9
	• 電磁誘導ペンでのプレスアンドホールド	9
7.	ペン操作の挙動に関係する調整 - フリック	10
8.	ペン操作の挙動に関係する調整 - 電磁誘道ペンでのプレスアンドホール	レド12

1. はじめに

平素より、ニコン・トリンブル製品をご愛顧賜り、誠にありがとうございます。 本書には、GUIDER*/GUIDER*-SSE ソフトウェアをご利用の環境がWindows7 である場合の推 奨設定に関して取りまとめております。表示やペン操作の挙動に関するものですので、本

手順を参照して調整されることをお勧めします。

弊社がハードウェアにソフトウェアをインストールして提供している GUIDER システム (GUIDER*)ではご提供時に本書内の調整を済ませております。

ですが、ご提供時期によっては調整されていない場合もありますので、その際は本書を参 照の上、調整してください。

また、調整されていてもOSフォーマットなどを行った場合は再度実施する必要があります。

ソフトウェア単体(GUIDER*-SSE)でご購入の場合は、ご利用の機種によっては該当の設定が 存在しない場合があります。

2. 文書内表記について

本文書内では以下の様に各項目を表記します。

- クリック
- マウスの左ボタンを押してすぐ離す事をいいます。 ⇒画面表示上は左のようなパターンで表します。
- 左ダブルクリック

左クリックをすばやく2回行う事をいいます。

⇒画面表示上は左のようなパターンで表します。

右クリック

マウスの右ボタンを押してすぐ離す事をいいます。

⇒画面表示上は左のようなパターンで表します。

ポタン

ダイアログボックス内に表示されるボタンは《》で囲んで表記しています。 例:《OK》ボタンをクリック

メニュー

メニューバーに表示されるメニュー名は[]で囲んで表記しています。 また、サブメニューを説明するときは「→」で繋いで表記します。 例:[ファイル]→[上書き保存]をクリック

プログラム名やダイアログボックスタイトル、テキストガイド

プログラム名やダイアログボックスタイトルバー及び表示されるガイド文字は「」で囲ん で表記しています。

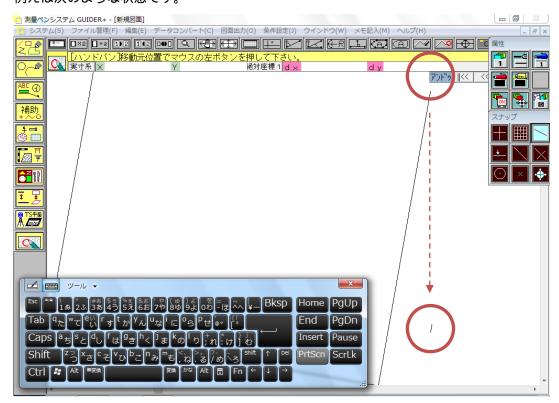
例:「ファイルを開く」ダイアログを閉じます。

3. 表示に関係する調整について

GUIDER model-T19 / model-TH2

数値平板 CAD などをご利用いただいているとき、拡大などで図面を表示すると、常時では ありませんが、線の一部が欠け、その欠けた部分が少し離れたところに描画されることが あります。

例えば次のような状態です。



このような表示を環境調整(「デスクトップコンポジション」のオフ)で回避することができます。「デスクトップコンポジション」とは Windows の描画方法を変更する設定で、オフにしても見た目にはウィンドウタイトルバーの透過が無くなる程度で、デザインもある程度維持したままとなります。

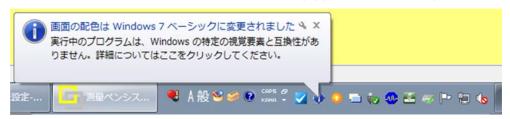
環境調整方法には2通りあります。

PC に対して設定する

システムが保有する設定を変更する為、個別のソフトウェアの起動に影響されず利用できます。

• GUIDER*や同様のソフトウェアだけに個別設定する

デスクトップなどに登録されたショートカットのプロパティで設定し、設定したソフトウェアの起動時に自動的に設定が変化し、ソフトウェア利用終了とともに設定を元に戻します。動作中は他のソフトも影響を受けます。ソフトウェア起動で設定が変更されるとき、ユーザーアカウント制御の警告表示や一時的な画面のちらつき、また以下のような設定変更した旨の表示等が行われます。



4. 表示に関係する調整 - PC に対して設定

以下の調整を行います。

GUIDER model-T19 / model-TH2

本設定を行った場合、「5.表示に関係する調整 - 個別のソフトウェアに対して設定」を 実施する必要はありません。

「スタート]→「コントロールパネル]でコントロールパネルをクリックで開きます。



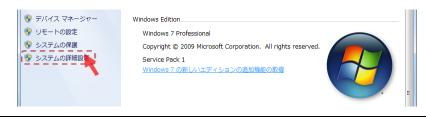
2. 「システムとセキュリティ」をクリックで開きます。



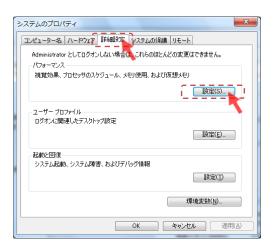
3. 「システム」をクリックで開きます。



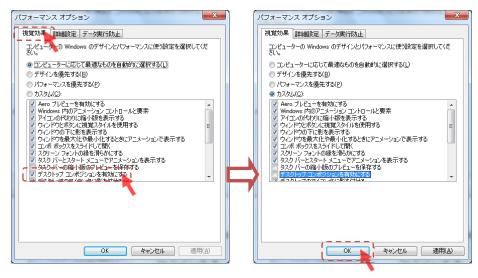
「システムの詳細設定」をクリックで開きます。



5. 「詳細設定」タブをクリックし、パフォーマンスグループの《設定》をクリックで開きます。



6. 「視覚効果」タブをクリックし「デスクトップコンポジションを有効にする」のチェックマークをクリックで外して、《OK》をクリックします。



以上で設定終了です。

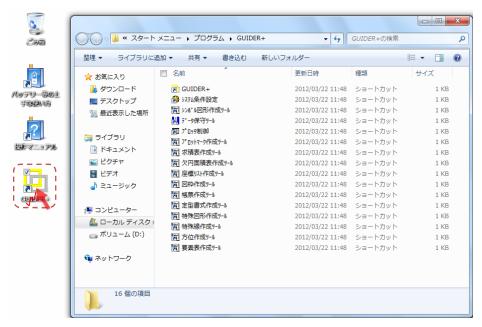
5. 表示に関係する調整 - 個別のソフトウェアに対して設定

以下の調整を行います。

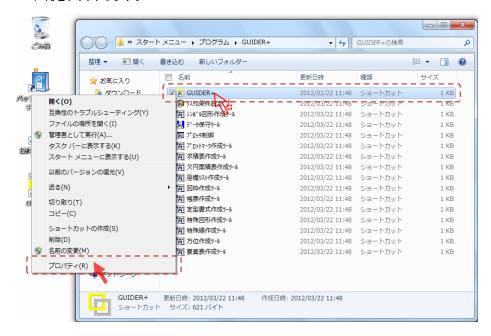
GUIDER model-T19 / model-TH2

本設定を行った場合、「4.表示に関係する調整 - PC に対して設定」を<u>実施する必要はあ</u>りません。

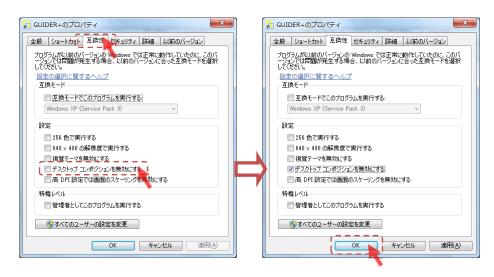
1. デスクトップの「GUIDER+」または「GUIDER+ SSE」フォルダをダブルクリックで開きます。



「GUIDER+」または「GUIDER+SSE」で右クリックし、表示されるポップアップメニューで[プロパティ]をクリックします。



3. 「互換性」タブをクリックし、「デスクトップコンポジションを無効にする」にチェックマークをクリックで付け、《OK》をクリックします。



以上で設定終了です。

この設定は次回の起動から有効です。

設定時に該当のソフトウェアが動作中であれば一度終了する必要があります。

また、シンボル図形作成ツールのような各種ツールをよくご利用になる場合は、それらに対しても 同様の設定をお勧めします。

※「システム条件設定」と「データ保守ツール」は不要です

「4.表示に関係する調整 - PC に対して設定」を行った場合は全てのソフトウェアに対して設定が有効になりますので、一度の設定で済みます。

6. ペン操作の挙動に関係する調整について

GUIDER model-T19 / model-TH2

GUIDER*/GUIDER*-SSE はペン PC で利用することが多く、ペン特有の操作性を活かして数値 平板 CAD では「メモ記入」コマンドや「現況スケッチ」コマンドなどを用意しています。 Windows7 では、システムとしてタッチを用いた操作性向上を図っており、プレスアンドホールド(タッチして押し続ける)で右クリックの動作ができるなど、タッチアクションの機能が強化されています。

このような機能が利用できる PC は「4.表示に関係する調整 - PC に対して設定」の「1.」 ~「3.」の要領で「システム」を開くと次のように表示されています。



機種によっては「マルチタッチ入力が可能」となっていることもあります

しかしながら、それらの機能が一部 GUIDER+/GUIDER+-SSE の挙動に影響しているものがあり 設定調整が望ましいと思われるものが次の2つです。

フリック

フリックとは英語で「(指で)はじく」という意味があり、上方向へフリックすると「上へドラッグ」、下方向へフリックすると「下へドラッグ」のような動作をします。この設定により、ペンを利用して画面上でペンをはじく(上や下に素早くペンを滑らせる)ような動作をすると、意図しない画面スクロールが発生したりします。ペンで利用している際には必要としないフェーズが多いため、誤動作防止のために利用を停止しておくことが可能です。

電磁誘導ペンでのプレスアンドホールド

ペン PC には電磁誘導タブレットと加圧タブレットが融合したタイプもあります。

電磁誘導タブレットとは画面からペンを少し離してもカーソル移動ができるもので、加圧タブレットはペンが画面に触れなければ操作できないものです。

電磁誘導の場合は特別な専用ペンが必要で、加圧の場合は指でも操作することができます。 電磁誘導で利用する場合は、専用ペンにサイドボタンがあり、そのボタンを押したまま画面をタッ プすることで「右クリック」と同じ動作をします。

Windows7 ではプレスアンドホールド(タッチして押し続ける)で右クリックの動作ができますが、電磁誘導のペンに対してもその機能が利用でき、「メモ記入」コマンドや「現況スケッチ」コマンドでスケッチするときにレスポンスの悪い場合があります。

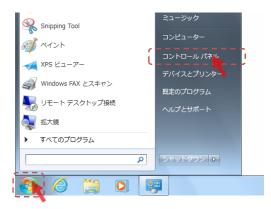
電磁誘導のペンでプレスアンドホールドを行わない設定にするとレスポンスが向上します。

7. ペン操作の挙動に関係する調整 - フリック

以下の調整を行います。

GUIDER model-T19 / model-TH2

1. [スタート]→[コントロールパネル]でコントロールパネルをクリックで開きます。



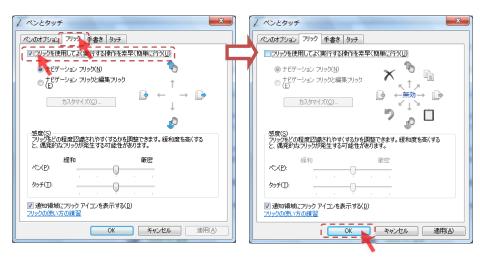
2. 「ハードウェアとサウンド」をクリックで開きます。



3. 「ペンとタッチ」をクリックで開きます。



4. 「フリック」タブをクリックし、「フリックを使用してよく実行する操作を素早く簡単に行う」のチェックマークをクリックで外し、《OK》をクリックします。



以上で設定終了です。

8. ペン操作の挙動に関係する調整 - 電磁誘導ペンでのプレスアンドホールド

以下の調整を行います。

GUIDER model-TH2

1. [スタート]→[コントロールパネル]でコントロールパネルをクリックで開きます。



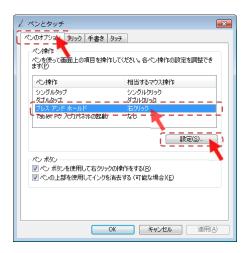
2. 「ハードウェアとサウンド」をクリックで開きます。



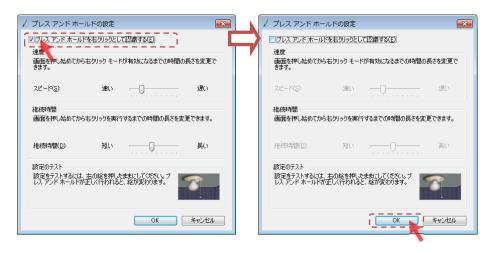
3. 「ペンとタッチ」をクリックで開きます。



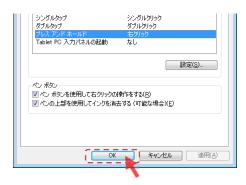
4. 「ペンのオプション」タブをクリックし、ペン操作のリストにある「プレスアンドホールド」をクリックで選択し、《設定》をクリックします。



5. 「プレスアンドホールドを右クリックとして認識する」のチェックマークをクリックで外し、《OK》 をクリックします。



6. 戻った「ペンとタッチ」画面で、《OK》をクリックします。



以上で設定終了です。



本ソフトウェアおよび使用説明書は、著作権上、当社に無断で使用、複製することはできません。

本ソフトウェアおよび使用説明書の使用によって発生する直接・間接・特別・偶然 または必然的な損益については、一切の責任を負いません。

本製品の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、 当社にご連絡下さい。

本ソフトウェアおよび使用説明書の内容は、予告なしに変更することがあります。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標です。 その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright[©] 2012 Nikon-Trimble Co.,Ltd. All rights reserved.

発行: 2012 年 4 月 (初版)

株式会社ニコン・トリンブル

http://www.nikon-trimble.co.jp/